



令和2年1月

かけばし

Vol.
18

目次

- p 2 病院長 新年の挨拶
- p 3 看護部長 新年の挨拶
- p 4 接遇研修
- p 5 クリスマスコンサート
ひまわりサロン
- p 6 あかりの Cooking 教室
- p 7 言語聴覚士のはたらき
藤原まさあきの
俺にも一言いわせて～な



病院長 新年の挨拶

新年あけまして

おめでとうございます



病院長 山崎泰弘

昨年2019年は平成から令和に年号が変わった記念すべき年となりました。天皇が生存中に譲位されたのは近代では初めてのことです。上皇様となり美智子様と安寧にお過ごしなれるよう祈るばかりです。

さて、我々児島聖康病院職員一同は‘地域の皆様に信頼される医療を提供し、その健康の保持に努めるとともにその人らしさを大切にする’と言う病院の理念に基づき、たくさんの患者さんに接してきました。そして成果を挙げてきたと実感しています。

2020年は56年ぶりの東京オリンピックの年です。我々の病院も記念すべき40周年を迎えます。昭和55年（1980年）11月の開院から本当に40年近くが過ぎて行ったのか不思議な感じがします。長かったと思えたり、あっという間だと思えたり複雑な思いです。生まれたばかりの末娘も40歳の立派な小児科医になっている現実を見ると時間は経ったんだなと実感します。最初は45床の病院でスタートし、昭和60年代になり病院の増床規制の立法化前に増築を行い100床の病院になりました。それと同時に個人病院から法人に移行しました。それ以来、苦勞しながらグループホーム、デイサービス、サービス付き高齢者向け住宅と発展していき、行き詰まった時もありましたが職員一同の頑張りで今日を迎えています。

昨年より真剣に病院の将来を考え計画を進めてきておりますが、残念ながらまだ皆様に発表できる段階には至っていません。しかし、今年中にはより一層具体的な事をお知らせ出来るよう努力していきます。その為職員全員がパワーを発揮し医療、介護のプロフェッショナルとしてのスキルを更に向上させ地域の皆様の信頼を得、満足していただける医療、介護を提供いたす事を誓います。

新しい一年もどうぞよろしくお願いいたします。

新年の挨拶



看護部長 藤嶋登志子

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましてはどのようなお正月を過ごされましたでしょうか。

さて児島聖康病院も今年で40年目を迎えます。病院の理念でもある“地域の皆様に信頼される病院”を目指し日々研鑽に努めています。病院を地域の皆様に活用していただきたく、高齢者が集う場所の提供「ひまわりサロン」を月1回第2土曜日に開催しています。また5月には「看護の日」にちなんで昨年から看護フェアを開催しています。児島地区高齢者ケア勉強会では医師の講演要請に応え、昨年は2回講演会に参加し、また倉敷市を中心とした25の医療機関が「共に考える地域医療」「心かよう地域医療」を目指している“わが街健康プロジェクト”にも出向いていきました。院内では七夕・クリスマスコンサートを行い、患者様・ご家族様・ひまわり施設利用者の皆様に喜ばれています。

児島聖康病院が今まで以上に愛される病院になるためには皆様のご意見、ご要望に答えられる病院にしていかなければなりません。患者様、ご家族の皆様、そしてスタッフの満足度向上を目指し、スタッフ一同常に前向きに考えていきますので本年も児島聖康病院をよろしくお願いいたします。



新人接遇研修

接遇委員会ではこの度、新人接遇研修を行いました。

入職2年以内の方を対象とした接遇の基本的な内容を研修していただきました。接遇講師は当院で毎年接遇マナー研修をしていただいている清水由美子先生にお越しいただきました。今回事前に清水先生と話し合い、形式的な内容ではなく新人の方々にいかに接遇が大切な役割を持っているかを理解してもらい、上手に笑顔を引き出せるかを重点に置き研修を行って頂きました。

研修内容は、

- ・患者さんが病院で不快と感じるワースト5
- ・笑顔伝える5つの方法
- ・笑顔のチーム医療を
- ・笑顔の対応実践

研修内容にも笑顔の項目が多く、いかに笑顔で接することが大切なのかが伝わりました。研修された皆さんからも笑い声や楽しい雰囲気が伝わってき、今後とても良い接遇をしていただけるのではないかと感じました。最後に清水先生より

「地域患者さんに、喜んで来ていただける「児島聖康病院」に！それができるのはあなたです。」
とのお言葉をいただきました。

今後とも接遇委員会では、喜んで皆さんが来ていただける児島聖康病院を目指して接遇研修に取り組んでいきたいと思ひます。



地域連携室 田邊 絵理奈

クリスマスコンサート開催



(写真左から)

小池満里子さん、河原裕美さん、行廣真紀さん、石川理恵子さん

12月13日(金)当院でクリスマスコンサートを開催いたしました。
今回出演していただいたのは今まで個々にチェロの演奏活動をされてきた4名のチェリストの方々、「ピアチェーレ」の皆さんです。令和になり新たに「ピアチェーレ」としてグループを組み演奏活動をされています。この日は、入院患者さま、ご家族さま、向日葵施設の皆さま、総勢67名の方々が来られ、クリスマスの雰囲気味わっていただきました。まず初めに、院長の力強く迫力のある歌声から始まり、ピアチェーレの演奏する「エンターティナー」や「アメージンググレース」「サンタが街に やってくる」などのクリスマスソングを聴きました。その他に、「上を向いて歩こう」では用意した歌詞カードを手に大合唱。アンコールではしょうじょうじのたぬきばやしを演奏してくださり、皆さん楽しく歌っていました。
今回のクリスマスコンサートも楽しんでいただけた事と思います。

地域連携室 田邊 絵理奈

ひまわりサロン開催

12月の向日葵サロンでは毎年恒例のクリスマス会を開催しました。
クリスマス会では当院リハビリスタッフに参加していただき、歌や体操などをして盛り上がりました。今年もクリスマスケーキを用意し、皆様でクリスマスを感じることが出来ました。今後も続けて行きたいと思います。
来年からのサロンも利用者様により楽しんでいただけるイベントを企画していきたいと思います。

地域連携室 田邊 絵理奈

あかりのCooking教室



1月ということで、簡単な正月料理を紹介します。本格的に作ろうと思うと、食材を買い揃えたり時間がかかったり大変ですが、ご家庭で手軽に作っていただけるように工夫しました。味の濃すぎる料理に注意して、適塩と腹7分目を意識し、より良い1年になるように過ごしましょう♪



松風焼

材料 -2人分-

- ・鶏ミンチ 200g
- ・木綿豆腐 1/4丁
- A { 味噌 小さじ1
- しょうゆ 小さじ1
- みりん 小さじ1
- ・黒ゴマ 適量
- ・白ゴマ 適量

作り方

- ①木綿豆腐は水切りしておく。
- ②ゴマ以外の材料を全て混ぜ合わせる。
- ③ヘラ等を使って四角に成型する。
- ④片方の面に黒ゴマと白ゴマを半分ずつふり、手で軽く押さえる。
- ⑤フライパンで両面を焼き、見ばえ良く切る。お好みでくしを刺す。

松風焼は一般的に“ケシの実”を使って作りますが、かわりに2種類のゴマを使いました。両面を焼くことでゴマの良い香りが食欲を増進させます。

かぼちゃのきんとん

材料 -2人分-

- ・かぼちゃ 1/4ヶ
- ・水 100ml
- ・砂糖 大さじ1
- ・しょうゆ 小さじ1/2
- ・片栗粉 少々

作り方

- ①かぼちゃは種をとり、皮を切っておく。
- ②鍋にかぼちゃと水を入れて弱火～中火で煮る。
- ③柔らかくなったら、砂糖としょうゆを入れて、もう少し煮る。
- ④火を止めて、マッシャー(スプーン等)でかぼちゃをつぶす。
- ⑤片栗粉を加えながら、「ぼてっ」となるくらいまでかためていく。

かぼちゃのきんとんは少ない水でかぼちゃを柔らかくし、少しの塩分とかぼちゃの程よい甘さを邪魔しない最低限の砂糖でやさしい甘さに仕上げました。さつま芋で作る時は“チナシの実”を使うことで鮮やかな黄金色になりますが、かぼちゃの場合は何も使わなくてもキレイな色に仕上がります。

ほうれん草の梅ソースかけ

材料 -2人分-

- ・ほうれん草 100g
- A { 梅肉チューブ 小さじ1
- しょうゆ 小さじ1
- みりん 小さじ2

作り方

- ①ほうれん草は湯がいて食べやすい大きさに切っておく。
- ②Aを全て混ぜて梅ソースを作る。
- ③盛りつけたほうれん草に②をかける。

ほうれん草の梅ソースかけは、梅肉チューブを使ってさっぱりとした味にしました。お正月に食べる料理は、砂糖をたっぷり使った甘いものや塩やしょうゆで濃い味にしたものが多く、高カロリーで炭水化物と食塩の過剰摂取になりやすいです。さっぱりと薄味のおかずがあれば、箸休めにもいいですね。



「わが街健康プロジェクト」の講演会に参加してきました。

「わが街健康プロジェクト」とは地域住民と医療機関提供者の参加による対話型の講演会で、当院も協賛しています。

今回、講演会のテーマが「老いても口から長く食べるために」「摂食嚥下障害の予防と摂食嚥下障害時の適切な食形態」と聞いて、どのような内容でどのように地域の方に話されるのか？興味が沸き、参加させていただきました。

まずは地域の方々が沢山参加されていることに驚きました。講演内容では、具体的な検査方法や訓練方法を写真や動画を用いて話をされており、STとして患者様やそのご家族様に説明させて頂くときに取り入れられる内容や参考になる話も沢山ありました。

そして今回は”誤嚥性肺炎”という病気についておはなします。

誤嚥性肺炎とは？



近年「誤嚥性肺炎」という言葉を耳にされることがあると思います。

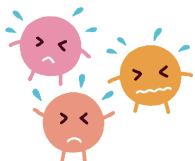
「誤嚥性肺炎」とは口の中の細菌が唾液や食べ物と一緒に気管に入ってしまうことを言います。嚥下機能の低下した患者様（加齢・脳梗塞後遺症等により）や寝たきりの患者様に多く発生しやすく、死因順位の7位でもあります。そのうちの約7割は不顕性誤嚥（むせない誤嚥）が原因とされています。食事以外でも臥床時や夜間に唾液の誤嚥を起こすことで発症してしまうのです。

症状は？

疑う症状としては、

- ① **激しく咳き込む**
- ② **高熱が出る**
- ③ **濃い痰が多くなった**
- ④ **呼吸が苦しい等**

が認められます。



予防するには？

誤嚥性肺炎を起こさないよう

経口から食事を摂取し続けていくための予防策として

- ① **体力や口腔機能の維持すること**
- ② **おしゃべりを沢山すること**
- ③ **歯と口を清潔に保つこと**
- ④ **栄養をしっかりとること**

が大切であると思います。



もし気になる症状やお困りのことがありましたら、

当院でも嚥下検査・訓練・指導等行うことが可能ですのでご相談いただけたらと思います。

言語聴覚士

藤田 真由

藤原まさあきの

俺にも一言いわせて～な。

“俺にも一言いわせて～な。”の愛読の皆さん、

新年明けましておめでとうございます。

今年は病院近くの鴻八幡宮へお参りする予定です。令和初の正月なのでお賽銭も奮発しちゃおっかな～(笑)。

ちなみに2020年の私の誕生日別の運勢ランキングは345位(苦笑)でしたが、今年も一年間頑張っていきますので、皆さん宜しくお願いします。



児島聖康病院診療時間表

※脳神経外科は第2・4火曜日が診療日です。

※禁煙外来は月～水・金・土曜日の15～18時半までの診療です。

	診療科目	月	火	水	木	金	土
午前	総合診療科 (9～12時半)	山崎泰源	坪井副院長	山崎泰源	山崎院長 坪井副院長	坪井副院長	山崎院長
	皮膚科 (9～12時半)	神原宏枝	🌸	神原宏枝	🌸	神原宏枝	🌸
午後	総合診療科 (15～18時半)	山崎院長	高橋一剛 八木千晶	坪井副院長 藤井壽之	🌸	赤井正明 畑七々子	岡山大学
	ヘルニア外来 (15～18時半)	山崎泰源	山崎泰源	山崎泰源	🌸	🌸	山崎泰源
	脳神経外科 (14～17時)	🌸	神原啓和	🌸	🌸	🌸	🌸
	整形外科 (13時半～16時)	🌸	🌸	🌸	🌸	🌸	森正樹
	泌尿器科 (16～17時)	🌸	🌸	🌸	🌸	🌸	非常勤医師

受付時間：8：30～診療時間終了まで

※但し、脳神経外科(頭痛・物忘れ外来)・整形外科・泌尿器科に限り当日のみ電話受付可

児島聖康病院からのお知らせ

休日当番日 (9：00～17：00)

1 / 3 (祝)
1 / 19 (日)
2 / 16 (日)
3 / 15 (日)

ひまわりサロン

毎月第2土曜日 13：30～
場所：シーホーム向日葵

医療法人社団五聖会
児島聖康病院
〒711-0906
岡山県倉敷市児島下の町 10-374
TEL 086-472-7557
FAX 086-472-1143
<http://www.seikoh-hp.or.jp>
mail info@seikoh-hp.or.jp

医療法人社団五聖会
向日葵
〒711-0906
岡山県倉敷市児島下の町 10-374
デイサービスセンター向日葵 TEL 086-473-7736
グループホーム向日葵 TEL 086-473-7756
訪問看護ステーション向日葵 TEL 086-472-3312
ケアプランセンター向日葵 TEL 086-473-8876
〒711-0903
岡山県倉敷市児島田の口 7-1-16
シーホーム向日葵 TEL 086-477-4165
ヘルパーステーション向日葵 TEL 086-477-4165

MAP

- 交通機関でお越しの方
- ・ JR 瀬戸大橋線「JR 児島駅」から徒歩約 30 分
- ・ 下電バス「下之町」下車、徒歩約 5 分
- ・ JR 瀬戸大橋線「JR 児島駅」よりタクシーで約 10 分



- 自動車でお越しの方
- ・ 児島 IC から車で約 10 分
- ・ 水島 IC から車で約 15 分